



2011.6 No.187

社団法人 岡山県放射線技師会

# 岡放技ニュース

MAIL: oart@oka.urban.ne.jp

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201  
 TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515  
 URL: <http://www.oka.urban.ne.jp/home/oart/>

発行責任者 藤田仁 編集者 編集委員会

## 会 告

### 第 85 回コメディカル研修会

### 平成 23 年度 フレッシャーズセミナー

主催: (社) 日本放射線技師会、(社) 岡山県放射線技師会

日時: 平成 23 年 7 月 16 日 (土) 14:30 ~

場所: ピアリティまきび

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41

14:30 「医療人のエチケットマナー・電子メールのマナー」 笠岡第一病院 小橋高郎先生

15:00 「新人のための医療安全講座」 津山中央病院 藤田卓史先生

16:00 「感染対策講座」 笠岡第一病院呼吸器内科診療部長 米山浩英先生

17:00 「FCR の画像形成について(仮題)」 富士フィルムメディカル

18:00 ピアパーティ

### 岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会

### 平成 23 年度第 1 回肺がん部会 CT 研修会

日時: 平成 23 年 7 月 17 日 (日) 9:00 ~

場所: 岡山大学病院臨床第二講義室

〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1

参加費: 500 円

9:00 「気管支解剖講座」 草加病院 藤田 仁先生

11:00 特別講演

「肺がんの外科的治療について」 倉敷中央病院呼吸器外科 奥村典仁先生

※肺がん部会 CT 研修会の参加証明書を発行します。

※16 日 17 日の両日に出席した方には JART から修了証が発行されます。

※フレッシャーズ以外の方の参加も大歓迎です。

# 会 告

## 第13回ビア・パーティーのご案内

今年もフレッシャーズセミナー終了後、ピュアリティまきびにて下記の通り「ビア・パーティー」を開催いたします。

賛助会員の皆様方も多数ご参加くださるよう、よろしくお願ひいたします。

### 記

**【日時】** 平成23年7月16日(土) フレッシャーズセミナー終了後

受付 17:30~

開場 18:00~20:00(2F の会場を予定)

**【内容】** 飲み放題(ビール・焼酎・ウーロン茶・ジュース類)

新入会員の紹介、賛助会員のPR、bingo大会等

(東日本大震災の復興支援としてチャリティオークションを企画予定です。皆様のご理解・ご協力をお願ひいたします)

**【参加費】** 新入会員(本年度入会予定者も含む)無料(他県からの転入者も含む)

入会後3年以内の会員 2,500円(他県からの転入者も含む)

会員・賛助会員・学生 5,000円

**【申し込み先】** 社団法人岡山県放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

MAIL: [oart@oka.urban.ne.jp](mailto:oart@oka.urban.ne.jp)

**※ 申し込み時に岡山県放射線技師会への入会年度を記入して下さい**

**【重要】** 申し込みメールの件名は必ず”第13回ビアパーティー参加申し込み”として下さい

**【申込締切】** 平成23年7月1日(金)

※但し、ビアパーティー参加者は飲酒運転にならないようにご配慮下さい。



事務所開所時間: 月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

## 法人制度選択についての意見募集

社団法人岡山県放射線技師会

公益法人制度改革に伴い、現在の特例民法法人は、平成 25 年 11 月 30 日までに、公益社団法人または一般社団法人のいずれかに移行することが必要とされました。

当技師会では、平成 20 年度第 2 回通常総会において、公益社団法人移行に向けて準備するとの議決をいたしました。そして、新公益法人準備委員会を立ち上げ、準備してまいりましたが、現状では、公益事業費率 50% 以上をクリアするのが、困難な状況にあります。現在、公益事業費率は、40% 程度です。当技師会としましては、引き続き公益社団法人化に向けて努力はしますが、ここでどちらの法人を選択したほうがベターなのか、会員の皆様から広く意見をお聞きしたいと思います。

公益法人制度改革の概要、各法人間の相違点などは下記のとおりです。

会員の皆様には、この制度改革の内容、各法人の相違等を十分理解していただいた上で、今後の会の発展のためには、どちらの法人形態を選択すべきか、忌憚のないご意見をお寄せくださいようお願い致します。(締め切り: 8 月末)

(送り先: 岡山県放射線技師会事務所 e-mail: [oart@oka.urban.ne.jp](mailto:oart@oka.urban.ne.jp))

### 1. 公益法人制度改革の概要

民間非営利部門の活動の健全な発展を促進し、これまでの公益法人制度に見られる様々な問題に対応するため、従来の主務官庁による公益法人の設立許可制度を改め、登記のみで法人が設立できる制度を創設するとともに、そのうちの公益目的事業を行なうことを主たる目的とする法人については、民間有識者による委員会の意見に基づき、公益法人に認定する制度が創設されました。

### 2. 新制度における従来の公益法人の選択肢 (別紙1)

新制度の施行に伴い、社団法人岡山県放射線技師会は、「特例民法法人」に自動的に移行したところですが、平成 25 年 11 月 30 日までの間に、公益社団法人または一般社団法人のいずれかに移行するという選択肢があります。

期限までに移行申請を行なわない場合、または移行期間の終了までに認定または認可が得られなかった場合は、解散となります。

### 3. 各法人の相違点(別紙2)

公益社団法人、一般社団法人と従来の公益法人(特例民法法人)の主な相違点は、別紙2のとおりです。一般論として、公益社団法人に移行する法人は、法人法の要件に加え認定法(※)の基準を満たす必要があり、財産についても、公益事業目的財産とそれ以外の財産を区分する必要や、収益事業の収益の一定割合を公益目的事業財産とする必要があるなど、認定法にのっとった運営が必要となります。税制上の優遇措置を受けつつ、特に寄附を主要な財源として公益目的事業を行なう法人または、収益事業で得られた収益を財源の一部として公益目的事業を実施したい法人が選択することが想定されています。

一般社団法人に移行する法人は、公益目的支出計画実施中は、毎事業年度の公益目的支出計画の実施報告が必要ですが、比較的自由な立場で公益的な事業はもとより、様々な事業を実施したい法人が選択することが想定されています。また、税制のうち法人税については、非営利性が徹底された法人であれば収益事業のみに課税となります。

※ 公益社団法人及び公益財団法人に認定等に関する法律

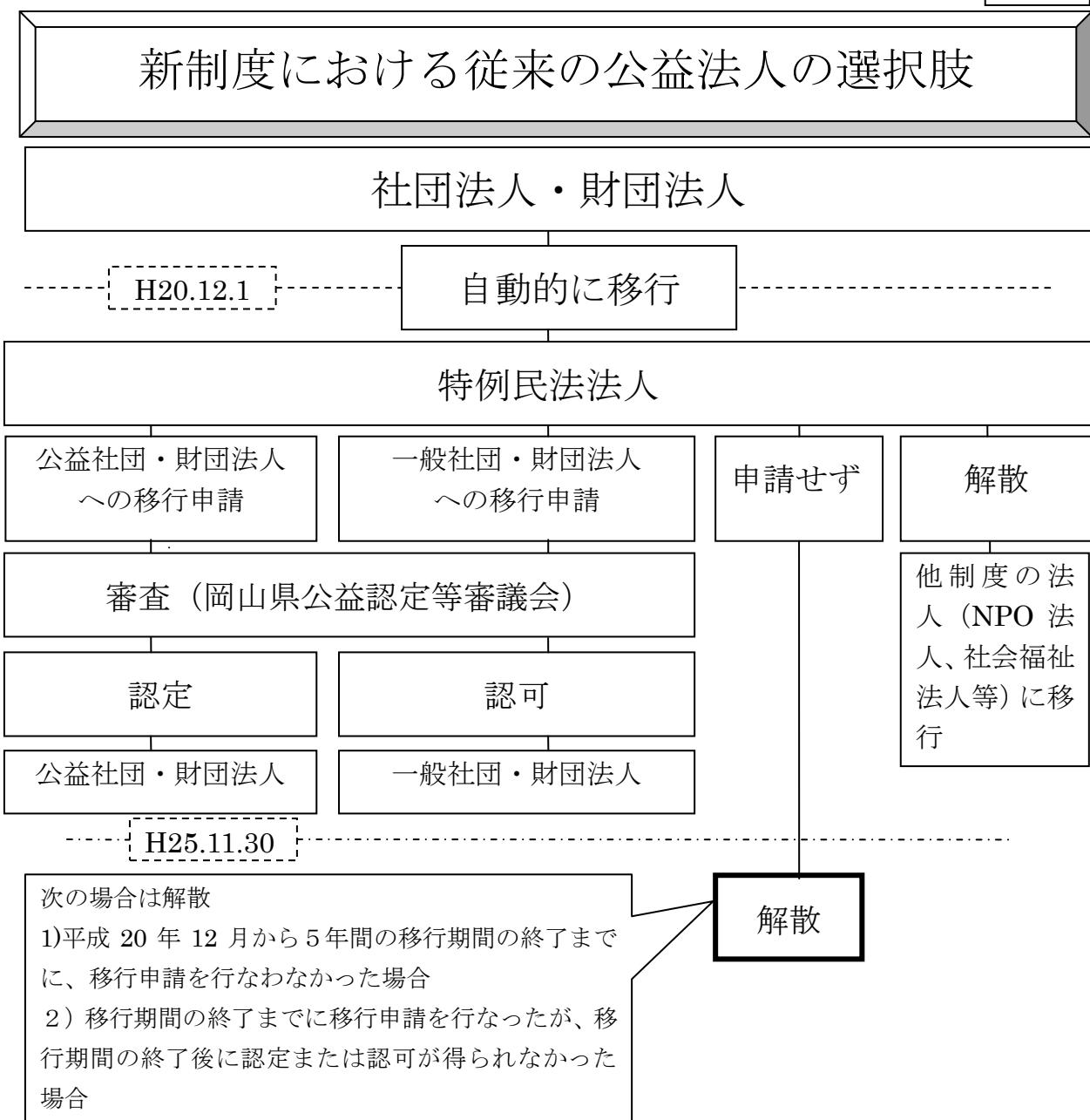
#### 4. 具体的な対比(別紙3)

公益社団法人と一般社団法人を、当技師会に当てはめた場合の具体的な対比は別紙3のとおりです。公益社団法人を選択するメリットは、①公益を名乗ることができること、②税制上の優遇措置があることの 2 点に集約されます。

①については、一般的に公益社団法人の方が社会的信用度が高いという意見がある一方、行政の関与の増加や会計事務の細分化などにより、事務局や理事の負担が大きく増加すること、税理士や司法書士等専門家への依頼が新たに増え、新たな予算措置が生じることなどが予想されます。

一般社団法人を選択した場合、名称から受ける社会的信用度は低くなるかもしれません、事務局や理事の負担はこれまでと大差ないと考えられること、また、新たな予算措置の必要もないと考えられることから、その分の労力を、会員のための事業展開に注力することができるのではないかと考えます。

別紙 1



## 公益社団法人、一般社団法人と従来の公益法人との違い

	特例民法法人 (従来の公益法人)	公益社団法人	一般社団法人
移行の認定・認可の要件	—	法人法および認定法に適合していること。 →公益認定等委員会・都道府県の合議制の機関が審査し、行政庁が認定を行う。	法人法に適合していること。公益目的支出計画※が適正かつ確実であること。 →公益認定等委員会・都道府県の合議制の機関が審査し、行政庁が認可を行う。
事業等	適法であれば制限なし。ただし、従来の主務官庁に認められた事業に限る。	公益目的事業比率を 50%以上にしなければならないことなど、公益認定基準を遵守し、事業実施することが必要。なお、事業内容を変更するにあたっては、変更の認定が必要となる場合がある。	公益目的支出計画※実施中は、公益目的支出計画※に定めた事業実施等を、着実に実施することが必要。それ以外については、法人の創意工夫により、公益的な事業はもとより、柔軟な事業の展開が可能。
監督等	従来の主務官庁により監督が行われる。	公益認定等委員会・都道府県の合議制の機関による報告徴収、立ち入り検査の実施、行政庁による勧告・命令、認定の取り消しがある。	原則、法人の自主的な運営が可能。公益目的支出計画※実施中は、毎事業年度行政庁に対して、実施報告をする必要がある。 公益目的支出計画※が終了すれば、報告も不要となる。
税制	従来と同様の措置。	1) 法人税において、収益事業のみに課税（ただし、認定法上の公益目的事業と認められれば非課税）。 2) 寄附優遇の対象となる「特定公益増進法人」に該当。 3) 個人住民税における寄附優遇の措置。	「非営利が徹底された法人等」 1) 法人税において、収益事業のみに課税。 2) 登録免許税および受け取り利子等に係る源泉所得税の課税。 「それ以外の法人」 1) 普通法人と同等の課税。

※公益目的支出計画…一般社団法人移行時に、所有する公益目的財産額に相当する金額を公益目的のために支出していく計画。実施期間は、特に定められていない。

## 公益社団法人と一般社団法人の対比

	公益社団法人	一般社団法人	備考
社会的信用	一般社団法人より高い	高い	一般的に「公益」の方が、社会的信用度が高いと考えられている。
事業目的	公益事業が主	適法であれば制限なし	公益の場合、会員のための活動が制限される可能性あり。
税制面の優遇	収益事業のみ課税	収益事業のみ課税	収益事業（線量測定事業）のみ課税。
行政の監督等	あり	なし。ただし、公益目的支出計画（※）についてはある。	公益の場合、行政庁による毎年の監査があり、担当理事の業務が増大。
事業	公益事業比率 50%以上	適法であれば制限なし。ただし、公益目的支出計画（※）の策定が必要。	公益事業比率が 50%以上となる事業展開が必要であり、事業展開が制限される可能性あり。
リスク	1)公益社団法人移行後、一般社団法人へ移行する場合、いったん解散。 2)公益事業比率 50%未満となつた場合、解散もあり得る。 3)解散の場合、財産は国等へ寄付。	一般社団法人移行後、公益社団法人への移行が可能。	1)一般の場合、移行後でも再度検討が可能。 2)将来にわたり、公益事業比率を 50%以上確保し続ける必要がある。
その他	1)研修会等、非会員へも門戸を開く必要あり。 →相対的に会員のメリットが減少する可能性あり。 2)公益事業比率 50%以上を確保するため、事業の大幅な見直しも必要となる可能性あり。 3)行政の指導監督を受けるため、また、会計処理の再分化が必要であるため、事務処理に従来以上の労力が必要。場合によっては、税理士等専門化への依頼が必要。	1)会員のメリットを確保できる。 2)公益事業比率の縛りがなく、会員のニーズに応じた事業展開が可能。 3)基本的に、行政の指導監督が無いため、公益に比べ、事務処理の労力は少ない。	1)技師会が会員制度を採っている以上は、会員であるメリットを明確にする必要がある。 2)会員が減少した場合、管理費に大きな違いは生じないと考えられることから、公益事業比率 50%以上の確保が困難になることが予想される。 3)公益を選択した場合、担当理事の業務が増大する。また、税理士等専門家に会計業務を依頼した場合、新たな予算が必要（数十万円～）。

※公益目的支出計画……一般社団法人移行時に、所有する公益目的財産額に相当する金額を公益目的のために支出していく計画。

実施期間は、特に定められていない。

報告

## 平成 23・24 年度役員紹介

### 会員の皆様宜しくお願ひ致します



会長  
草加病院 藤田仁

このたび、岡放技の会長を務めさせて頂くことになりました、藤田仁です。熊代前会長のような行動力はありませんが、理事 17 年の経験を活かして、岡放技発展のために全力で頑張るつもりですので、よろしくお願ひいたします。

今、日放技では、中澤会長のもと、大いなる決意を持って改革に取り組んでいます。特に、最重要課題である教育改革に取り組み、広告のできる認定放射線技師の実現を目指しています。わが岡山県においても、日放技の方針に沿った生涯学習に取り組み、会員としてのメリットが感じられる岡放技にしていきたいと考えています。新法人化への移行等もあり、課題は山積していますが、皆様のお力を借りしながら、岡放技の活性化に向けて鋭意努力いたしますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。



副会長  
事務局委員長  
岡山大学病院 田原誠司

副会長 2 期目となります岡山大学病院の田原誠司です。よろしくお願ひいたします。平成 20 年 12 月 1 日に公益法人制度改革 3 法が施行され、岡山県放射線技師会も平成 25 年 1 月 30 日までに、公益社団法人の認定を受けるか、公益認定を受けない一般社団法人への移行の許可を受けるのか、大きな局面を迎えていました。社会的に認められた公益法人となるためには、放射線を通じて国民のため、県民のための公益事業を展開していく必要があります。しかし、会員の皆様のための研修会や各種イベントも当然必要ですし、大切なものです。会員の皆様の意見をお聞きしながら進めていきたいと思います。技師会の事業には、会員の皆様の協力が不可欠です。今後も会員の皆様のご指導ご

鞭撻をよろしくお願ひいたします。



副会長  
施設線量測定副委員長  
教育副委員長  
放射線管理士部会会長  
国立病院機構 呉医療センター・  
中国がんセンター 小畠慶己

この度、藤田新会長のもと、副会長の大役を担う事となりました国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター所属の小畠慶己（こばた よしみ）です。『会員のための魅力ある技師会、活力ある技師会、そして社会に貢献する技師会』作りを目標に今期も会員の皆様と共に活動して参りたいと思っております。特に今期は法人化に向けた取り組みを行っていかなければなりません。各地区会員の皆様の積極的な参加により技師会活動に御協力をお願い致します。教育委員会活動では、日本放射線技師会主催の研修会を中四国地域において開催される様強く要望しています。技師会の活動は、決して役員や会員個人だけで成り立つものではありません。会員皆様の参加と協力は不可欠なものです。若い世代のエネルギーと諸先輩方の皆様の自主的な参加とご協力をお願い致します。



監事  
岡山赤十字病院 森岡泰樹

この度、前期に引き続き監事に就任しました岡山日赤病院の森岡です。（社）岡山県放射線技師会も創立 60 周年が過ぎ新しい制度が出来た「新公益社団法人」への移行を目指して会計帳簿も新公益法人対応に変更され財務担当理事も事務局も慣れるのに苦労している様ですし、監事の私も会計監査を行う際も戸惑う事があります。現状では「新公益社団法人」に移行はかなり厳しい様に思われます。平成 22 年度第 2 回通常総会では「新公益法人に移行する事を目指す。」事で承認を受けていますので役員の皆様は、この議

決の履行に向けて努力すべきだと思います、私も役員の一人として微力ながらお役に立ちたいと思います。

会員の皆様方も一層のご協力を宜しくお願ひ致します。



監事  
岡山大学病院 北山 卓一

今期より、監事の役を務めさせて頂きます。公益法人制度の抜本改革により、平成 25 年 1 月末までに、公益社団法人から一般社団法人への移行をしなければなりません。藤田会長・田原副会長・小畠副会長をはじめとした新執行部による岡山県放射線技師会が会員の協力・承諾を得て正当かつスムーズに移行することを望んでおります。この重要な過渡期にあたり、森岡監事と共にしっかりと監査させて頂きたいと思っております。

会員の皆様には当会が催します事業、セミナー等にできるだけ多く参加をして頂きたいと期待しております。岡山県放射線技師会の活性化・発展のためになお一層の御協力、御鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



第 1 ブロック担当常務理事  
財務委員長  
岡山大学病院 大野誠一郎

ひきつづき第 1 ブロックの理事、財務委員長を務めることになりました岡山大学病院の大野誠一郎です。この 2 年は、新法人への移行のために変更事項も多く、当会の財務を先輩理事の方々に助けられながらやってきました。たびたび問題に直面しては税理士と相談しながら前に進んできました。今後も理事の方々に協力を仰ぎながら、会員の皆さまにとって効率的・効果的な運用をしていくよう努めたいと思います。よろしくお願ひいたします。



第 2 ブロック担当常務理事  
広報委員長  
心臓病センター榎原病院 大枝嗣人

この度、川崎医科大学付属川崎病院の田淵前理事の後任として、第 2 ブロック理事を担当します心臓病センター榎原病院の大枝です。技師会の仕事に携わるのは初めてであり、諸先輩方のご指導を仰ぎながら頑張っていきたいと思います。役割としては広報を担当させていただきます。岡山県技師会 HP やメーリングリストの管理、これらを用いての技師会主催の活動(社会活動、教育、学術等)の案内など、迅速に情報を提供していくよう委員会で力を合わせてやっていきたいと思います。今後とも、宜しくお願ひ致します。



第 3 ブロック担当常務理事  
学術委員長  
倉敷中央病院 清川文秋

皆さんこんにちは。第 3 ブロック理事、学術委員長をさせていただくことになりました、清川文秋と申します。理事として技師会に参加させていただくのは初めてで、至らない点が多々あると思いますがどうぞよろしくお願ひいたします。これまで多種多様な研修会等を開催してきましたが、皆様のご意見も聞きながら、さらに内容の充実を図り、参加者増を目指したいと思います。また、一般市民への広報活動や有益な情報発信もできればと考えています。技師になって今年で 30 年の節目にもなります。皆様のご支援も頂戴しながら、有意義な 2 年間にできればと思います。



第 4 ブロック担当常務理事  
調査委員長  
岡山済生会昭和町健康管理センター 渡辺庄一

引き続き第 4 ブロック理事を担当させていただきます、渡辺です。今回で 4 期目となります、初

心に帰って頑張りたいと思います。今年度は、調査委員長を拝命いたしました。また、アンケートなどで、皆様のご意見等をお伺いすることになると思いますが、よろしくお願ひいたします。



第 5 ブロック担当常務理事  
編集委員長  
竜操整形外科病院 松本浩二

この度、岡山旭東病院の高尾涉前常務理事の後任として、第 5 ブロックを担当します、竜操整形外科病院の松本浩二です。会務としましては、難波修前常務理事の後を引き継ぎまして編集委員長を務めさせていただきます。何分、何もかもが初めてですので、行き届かない点が多々あると思いますが、会員の皆様、役員の皆様方のご協力を得まして、会務を全うしていく所存であります。宜しくお願ひいたします。ニュース、会誌は会員の皆様と一緒にになり、より良いものに作りあげていこうと思います。厳しい御意見、御指導、温かな励まし等、何でも編集委員会までお寄せください。編集委員の方々とこの 2 年間岡放技のため編集活動に尽力してまいります。また、第 5 ブロックの会員の皆様にはご協力をいただくことがあると思いますが、宜しくお願ひいたします。



第 6 ブロック担当理事  
組織副委員長  
調査副委員長  
赤磐医師会病院 船山麻弓

このたび第 6 ブロックの藤田理事が会長に就任されたため、理事を引き受けすることになりました。組織・調査副委員長を担当させていただきます。前理事の藤田会長ほどの活動をすることは難しいかと思いますが、出来る範囲で協力をしていこうと考えています。よろしくお願ひします。



第 7 ブロック担当理事  
学術副委員長  
玉野三井病院 武田典之

この度、松浦潔行前理事の後任として、第 7 ブロック担当理事となりました玉野三井病院の武田です。

技師会に入会して 20 数年、技師会活動に積極的に関わったことはほとんどありませんでした。そんな右も左もわからないような自分が理事として相応しいかどうか、会務を無事果たせるかどうか、とても不安ではあります。しかし、「診療放射線技師」という職業を通じて、お世話になった方々に少しでも恩返しができる絶好の機会でもありますので、自分のできることを精一杯頑張ってみようと思っています。

会員の皆様には、何かとご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導とご協力の程宜しくお願ひいたします。



第 8 ブロック担当理事  
学術副委員長  
川崎医科大学附属病院 三村浩朗

引き続き、第 8 ブロック理事に就任いたしました川崎医科大学附属病院 三村浩朗です。清川文秋学術委員長をサポートする立場として会員の方々の学術関連事業を担当いたします。

近年の日本経済状況は低迷を続け税収入の悪化が顕著となり、医療財源の安定確保が困難な状況にあります。一方で、高齢社会を背景に慢性疾患や悪性新生物罹患者数の増加などにより国民医療費支出は膨張を続けています。厚生労働省は、収支のバランスが急速に悪化する中、医療費支出の抑制や削減そして医療の質と効率の改善を図るため医療制度改革を行い、限られた財源を有効に分配するための施設選別を実施しようとしています。

この様な環境において我々診療放射線技師が行なわなければならないことは、『医療の質と効率の

改善』に対応するための自己研鑽を積み重ねるしかありません。

学術担当として何ができるかを熟慮し、活動に勤めています。ご協力の程、宜しくお願ひ致します。



前任の寺嶋常務理事のたっての要請により、第 9 ブロックの理事を再度務めさせていただくことになりました。軽い気持ちで引き受けたのですが、60 歳を過ぎた私には少しハードなことに気づきました。幸いブロックの若い技師さんから、次の理事は引き受けても良いとの話をいただき安心しています。今回、私はブロック理事に加え表彰・慶弔委員長という責務を与えられました。表彰・慶弔の仕事は今までまったく経験がありません、一生懸命頑張りますので、すべての会員の皆様の積極的なご助言・ご協力をお願いいたします。よろしくお願ひいたします。



前期に引き続き今期も第 10 ブロックの担当理事を務めさせていただきました。

委員会担当は組織・福利厚生委員長をさせていただきますが、寺嶋前委員長の様な人脈も経験もありません。会員の皆様に迷惑をかけないように精一杯活動していきたいと思っています。

福利厚生事業では、今期もゴルフ・ソフトボール・ボーリングの大会、会員親睦ビアパーティ等を行う予定です。その他良い活動案がありましたら遠慮なく言って下さい。また、組織事業では、「乳がんから女性をまもろう。」をはじめ会員のみなさまに協力を頂く活動が多くあります。これから約 2 年間よろしくお願ひいたします。

#### 第 9 ブロック担当理事

表彰・慶弔委員長

倉敷リバーサイド病院 近藤義昭



第 11 ブロック担当理事  
組織・福利厚生副委員長  
長野病院 国府島昌之

「いつまでできるかわかりません  
し、どの程度の力になれるか…」

とブロック理事のお話をお受けして、3 期目となりました。私としては、「もう！？」という思いが強いのですが、半面、「この 4 年間、ほんとに技師会の戦力として、理事として、役割を十分に果たせていたのか？」と、これまでの自分に反省をしているところであります。

この 4 年間はブロック理事として、また、寺嶋理事（前組織・福利厚生委員長）の下、組織・福利厚生事業のお手伝いをさせていただきました。今期も引き続き組織・福利厚生副委員長として池田理事のお手伝いをさせていただくことになりました。

まだまだ諸先輩がたには遠く及びませんが、この 2 年間も一つ一つしっかりと会の運営はもちろん、会員の皆様にとってより有益な事業の企画・運営に携わることができればと思っています。

会としては、藤田新会長の下、公益法人化を目指しての運営となっていきます。いくつかの困難があるとは思いますが、これからも皆様の力をお借りしながら精一杯がんばっていこうと思っていますので、よろしくお願ひいたします。



第 12 ブロック担当理事  
編集副委員長  
広報副委員長  
津山中央病院 伊田 和司

引き続き第 12 ブロック理事を務めさせていただきます、津山中央病院の伊田です。編集委員としては 2 期 4 年間、理事としては約 3 年間技師会業務に携わってまいりました。今年度より編集副委員長・広報副委員長を兼務させていただくこととなりました。

簡潔で内容の濃いニュース・会誌・HP 作りに努めていきたいと思いますので、会員の皆様のご協力

よろしくお願ひいたします。

岡山県放射線技師会の会員の方々が、快適で充実した技師生活が送れるよう、現場の声を届ける橋渡し役に努めていきたいと思いますので、ご意見・ご要望等ございましたら気兼ねなくお申し受け下さい。



常務理事  
教育委員長  
笠岡第一病院 小橋高郎

藤田会長のご推薦をいただき、5期目の役員をお受けすることとなりました。現在日本放射線技師会が推進している新生涯学習システムについて県技師会で行う教育部門を昨年に引き続き担当いたします。日本放射線技師会は様々な方面、特に機器管理や画像制度管理等の認定制度に向けて各方面と交渉を進めています。そのうえで日本放射線技師会と県技師会との橋渡しとしての役割も担うことになります。今後とも広い視野を持ったうえで、国民に安全・安心を提供できる医療を実現するためにも、会員に皆様のご参加・ご協力いただける環境を構築してゆきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。



理事  
施設線量測定委員長  
放射線機器管理士部会会長  
井原市民病院 岡本吉生

会長推薦理事として、23 年度第一回総会にて承認された岡本吉生です。施設線量測定委員長を担当します。

福島における原発事故により、診療放射線技師の役割はますます重要となります。テレビ・新聞等では今回の事故に関する被ばくと、医療による被ばくを比較することにより安全の指標としていますが、今後は、医療による被ばくについても、関心が高まり、医療施設での、専門家として国民の期待も大きなものとなるでしょう。医療被ばく相談への対応や

施設の安全性を担保する施設線量測定を期待にこたえるようおこなっていきたいと思います。



理事  
組織副委員長  
施設線量測定副委員長  
岡山光南病院 特手あゆみ

初めまして。この度、理事として組織副委員長・施設線量測定副委員長を兼任することになりました。技師として諸先輩方の足元にも及ばない私ですが、当会にとって久々の女性理事であり、確実な一歩となる様、これまで組織委員として培ってきた経験を生かしながら、精一杯努めさせて頂きます。

つとは言っても現在の自分に何ができるのか悩ましい限りです。20 代女性の視点で、当会がさらに充実する様、皆様のご協力を得ながら、社会貢献の一端を担うべく、これまでの組織事業の拡大と、同世代の会員が自施設だけにとらわれることなく、横に繋がった参加型の組織作りを目指し、楽しくも熱い 2 年間とさせて頂きたいと思います。

同世代の会員の皆様、せっかくの会費です。その分をご自分の知識と活力に換えてみませんか？難解な事象ばかりではありません。新しい繋がりと発見がきっとあります。

皆様、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



顧問  
津山中央病院 山本一雄

前執行部に続き、新執行部からも顧問として委嘱いただきました。

ここ数年は日本放射線技師会をはじめ、多くの各県技師会が公益法人移行に向けて取り組んでいます。本会でも“公益に移行する”として取り組んではいますが、考えが二転三転し、準備が鈍化しているように思います。先日の第 1 回理事会において移行についてのアンケートを取ることが決まりました。今更と言う気がしますが、決めた以上は、会員の皆様には公益移行の是非につき多くのご意見を

聞かせていただき、理事の皆さんはご意見に基づき、  
公益なのか、一般なのかの責任ある議論をし、その  
準備を進めて行かなければいけません。執行部の責  
任は重大です。



顧問  
倉敷中央病院 熊代正行

これまで 3 期 6 年間、会長職として就任した間、色々と至らない点がございましたが、役員並びに会員の皆様に支えて頂きながらなんとか職務を全うすることができました。今後は、藤田新会長のもと、顧問として会務のお手伝いをさせて頂くことになりました。私の役目は、日本放射線技師会とのパイプ役として皆様のお役に立ちたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



顧問  
倉敷中央病院 熊代正行

相談役  
大村博信

前年度に引き続き相談役を仰せつかりました。微力ながら本会の発展のために尽くしますのでご協力の程よろしくお願い致します。



事務局  
田原妙子

事務作業を仰せつかって、3 年目に入りましたが、毎年、色々と変更があり、戸惑う事も多々あります。お気付きになられた事がありましたら、事務所へお問合せ・ご連絡いただけますようお願い致します。

## 永年勤続表彰者 決定！

表彰

永年勤続(50年、30年)表彰の対象として、当会から(社)日本放射線技師会に推薦していた岡山県の会員の方々の受賞が決定しました。第27回診療放射線技師総合学術大会において表彰される予定です。

受賞される皆様、おめでとうございます。

勤続50年表彰 服部 始 (7152) 大ヶ池診療所

勤続30年表彰 小西 光男 (20299) 医療法人三十会倉敷神経科病院  
末森 慎治 (21543) 川崎医科大学附属病院  
北山 彰 (21546) 川崎医科大学附属病院  
川上 嘉弘 (21558) 赤磐医師会病院  
田原 誠司 (21639) 岡山大学病院  
藤下 好弘 (22142) 総合病院 岡山市立市民病院  
松田 英治 (22172) 川崎医科大学附属病院  
白神 登 (22282) 財団法人 倉敷中央病院  
森分 直実 (22283) 財団法人 倉敷中央病院  
中田 和明 (22284) 財団法人 倉敷中央病院  
金田 俊章 (22426) 川崎医科大学附属病院

## 地域医療事業功労者表彰受賞 おめでとうございます

表彰

今回はお二人の会員の方が地域医療事業功労者表彰を受賞されました。

この度受賞されました方々は、長年にわたり診療放射線技師として地域医療に貢献されるとともに、岡山県放射線技師会の執行役員（理事）として会の運営にもたいへんご尽力頂きました。

この度の受賞に際し心からお祝いを申し上げますとともに、お二人の益々のご活躍をお祈り致します。

受賞日：平成 23 年 5 月 12 日（木）

受賞場所：岡山衛生会館 三木記念ホール

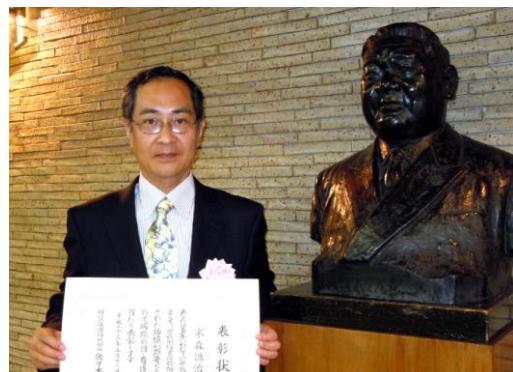
【岡山県知事表彰】

服部 始 会員（大ヶ池診療所）

【岡山県保健福祉部長表彰】 末森 慎治 会員（川崎医科大学付属病院）



服部 始 会員



末森 慎治 会員

参加報告

## 平成 23 年度第 1 回通常総会 第 84 回コメディカル研修会開催報告

平成 23 年 5 月 22 日（日）岡山大学病院、鹿田キャンパス臨床第 2 講義室において、平成 23 年度第 1 回通常総会ならびに第 84 回コメディカル研修会が開催された。

特別講演 1 では富士フィルムメディカル（株）医療政策室部長兼、（社）日本画像医療システム工業会経済部会部会長の野口雄司先生による「次回診療報酬改定における重要論点とは」についてご講演があり、診療報酬制度の現状、問題点を示され、診療放射線技師の技術に対する対価が反映されていないことや、機器の安全管理や画像の質を維持するのに掛かる費用が考慮されていないことが非常にわかりやすく説明された。業界全体として少しでも改善されるよう努力されているということであった。

特別講演 2 では津山中央病院の山本一雄先生による「東日本大震災と放射線技師～JART 放射線サーベイに参加して～」についてご講演があり、蜂谷泰俊会員も参加されたこと、現地の人々の様子、生活環境、

放射線汚染の実状、サーベイ作業の内容や苦労話など報告された。メディアでは知りえないような現地の惨状、放射線技師の活躍を知り、とても良い経験となった。

通常総会では、先ず総会運営委員長により、会場出席者数と有効委任状数で総会審議が成立する旨の説明の後、審議は進められた。会長の総括などに続き、平成 22 年度の受賞会員が表彰された。また、推薦理事として、岡本吉生会員が承認された。総会の予定審議である平成 22 年度事業報告ならびに決算報告は、全て賛成多数により承認された。会場の会員からは多数の意見、質問があり、白熱した総会となった。

ランチョンセミナーをはさんで、午後からは先ず教育講演が行われ、「MRI の基礎」と題して、MRI の原理を大野誠一郎先生が、脂肪抑制法と非造影 MRA を田川忍先生が講演を行った。MRI の経験がまだ少ない会員には、わかりやすく理解ができたのではないかと思われた。

最後に、JSRT 第 67 回総合学術大会 MRI 部門エントリー 5 演題の学術発表が行われ、午後は MRI づくしとなり、内容も充実しており、とても有意義な研修会であった。

(文責 松本浩二)



野口雄司先生



山本一雄先生



大野誠一郎先生



田川忍先生



開会挨拶をする会長と役員



学術発表の様子

## お知らせ

## 第 27 回診療放射線技師総合学術大会(青森大会) 参加事前登録のご案内

第 27 回診療放射線技師総合学術大会および第 18 回東アジア学術交流大会は、平成 23 年 9 月 16 日(金)から 18(日)までの 3 日間、青森市で開催されます。

岡山県放射線技師会といたしましては、多数の会員参加を促進するため、事前参加登録券と情報交換会券に 1,000 円ずつ補助金を出すことになりました。(但し、岡山県放射線技師会から購入した場合に限ります。) 購入金額は下記になりますので、参加、ご協力のほどよろしくお願ひ致します。

事前参加登録券	5,000 円	→	4,000 円	(21 枚)
情報交換会券	8,000 円	→	7,000 円	(5 枚)

お申し込み先 各ブロック担当理事まで

お申し込み期限 平成 23 年 8 月 20 日(土)

お支払方法 各ブロック理事に直接お支払ください。

お支払期限 平成 23 年 8 月 20 日(土)

購入後のキャンセルは 8 月 31 日(水)までお受けいたします。

詳細につきましては各ブロック担当理事までお問い合わせください。

## お知らせ

## 勉強会ご案内のお知らせ

現在、県内各地でさまざまな勉強会が行われています。会員からの声として、「勉強会に参加したいが、何時、何処で開催しているのか分からぬ。」「勉強会の内容によっては参加したいが、演題名、講師名が分らない」等々の声をよく聞きます。岡山県放射線技師会では、毎月の種々の勉強会を一覧表にして、月初めに、ホームページで紹介したいと思います。勉強会を主催されている方は、月末までに、岡山県放射線技師会まで、お知らせください。(様式は、岡放技ホームページにあります)

## 社団法人岡山県放射線技師会 平成23・24年度年間行事(予定表)

—岡山県放射線技師会(OART)関連

—日本放射線技師会(JART)関連

2011.05.23(月)現在

## 2011年度

06月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	ゴルフ大会															JART第70回定期総会・核医学技術学会中国・四国地方会															
07月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	放射線技術学会中国・四国部会夏季学術大会															フレッシュヤーズセミナー&ピアバーティー&肺がんCT部会															
08月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
09月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	第27回診療放射線技師総合学術大会(青森)															結核予防週間街頭キャンペーン(津山市)															
10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	JSRT第39回秋季技術学会(神戸市)																														
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	岡山県放射線技師会設立60周年 CSFRT2011(米子市)																														
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土

## 2012年

01月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
02月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
03月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	平成23年度第2回通常総会																															
04月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
	JSRT第68回総会学術大会(横浜)																															
05月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	